

とやま

県広報

2006. 6 vol.417

海フェスタとやま

- 特集…循環型・脱温暖化社会をめざして
- とやま的!…散居景観を活かした地域づくり

- 県政の動き…4月～7月
- 元気とやま目安箱
- とやま旬レシピ…五箇山豆腐
- とやまお出かけサイト
- もっと知りたいとやま

表紙の人

前列左から

森田恵子さん、若林良作さん、
長久昇さん、和田耕一さん
(海王丸ボランテア)

「海の貴婦人」と呼ばれた初代
海王丸。現役時代と変わらぬ姿を
支えているのがボランテアのみな
さんです。第1回目から参加の森田さ
さんは、海面から46mのメインマストに登ることも。

若林さんは、案内ボランテアでも活躍。長久さんは毎日
曜、セイル補修やペンキ塗りに汗を流し、和田さんが作った
75分の1の模型はボランテア講習に役立っています。「協
力してやり遂げる達成感は何にも勝ります」と森田さん。
7月開催の海フェスタとやまでも活躍が期待されています。



「もったいない」



「もったいない」「で地球を元気に

雄大な立山連峰や蜃気楼がみられる不思議の海富山湾など、全国に誇るべき富山県の環境。しかし、資源やエネルギーの大量消費を伴う事業活動、あるいは、豊かで便利になった日常生活などを背景に、廃棄物の増加や地球温暖化などの問題が生じ、かけがえのない恵み豊かな環境に深刻な影響を及ぼすことが心配されます。豊かな環境を次の世代へ引き継いでいくため、また、限りある資源を無駄なく利用するため、「もったいない」の精神で廃棄物をへらし、エネルギーを効率的に利用するなど、環境に配慮したライフスタイルへの転換が求められています。

エコライフスタイルの定着を

県では今年度、日常生活の中で、ごみや二酸化炭素を出さない取組み「エコライフスタイル」を進めるため、市や(財)とやま環境財団などと連携して、エコライフスタイル推進事業を実施します。オープニングイベントとして「エコライフスタイル推進大会」を開催し、これを皮切りに、県内10市でエコライフスタイル・イベントを実施し、家庭での取組みの普及と定着に努めます。続けると、実は家計にもやさしいエコライフ。これをきっかけに、始めてみませんか。

●エコライフスタイル推進大会

日時/6月11日(日)13:30~16:20

入場無料

場所/タワー111 3階「スカイホール」(富山市牛島新町5-5)

内容/

【式典】

- ◎環境月間ポスター等表彰式
- ◎エコライフスタイル「キックオフ」宣言

【記念行事】

- ◎クールビズファッションショー
- ◎基調講演(講師:北野 大氏)
- ◎寸劇「カミは富山を、地球を救う」

【展示】

- ◎「こどもエコクラブ」壁新聞 ◎「もったいないふるしき」ほか
- 県民の皆さまの参加をお待ちしています。なお、駐車場に限りがありますので、公共交通機関でお越しください。



2005年度環境月間ポスター
小学生の部最優秀作品

●エコライフスタイル・イベント

時期/平成18年6月~平成19年3月(毎月1回程度)

場所/県内10市

テーマ/マイバッグ運動、エコ商品・簡易包装、省エネ機器、地産地消、クールビズ・ウォームビズの普及など



●家庭でできる地球温暖化対策

例	効果の目安(年間)	
	二酸化炭素削減量	節約金額
冷房時の室温は28℃を目安に(クールビズの実践)	約11.4kg	約670円
白熱電球を電球型蛍光灯に	約31.8kg	約1,850円
テレビを見ないときは消す(1日1時間)	約12.0kg	約700円
冷蔵庫に、ものを詰め込みすぎない	約16.6kg	約960円
入浴は間隔をあけずに	約90.2kg	約5,690円

参考:財団法人 省エネルギーセンター「家庭の省エネ大事典 第三版」

『3e』で進める家庭の地球温暖化対策

地球温暖化対策が重要であることがわかっていても、便利な暮らしになれた現代人には、省エネルギーや省資源の取組みを続けることはなかなか難しいもの。そこで県では、環境にやさしく(エコロジー ecology)、家計にもやさしく(エコノミー economy)、楽しみながら(エンjoyイメント enjoyment)の「3e」のコンセプトのもとに、クラブ対抗で地球温暖化防止に取り組むモデル事業「とやまエコ・メイト事業」を実施します。



この事業を通じて、冷暖房の温度調節やこまめな節電・節水、省エネルギー製品の導入などによる二酸化炭素の削減効果と経済的なメリットを体感し、楽しみながらエコライフを続けていただきたいと思います。

●環境家計簿にチャレンジ

※係数: 環境省「身近な地球温暖化対策」より

項目(単位)	使用量	係数	二酸化炭素排出量	金額
電気(kWh)		0.36	kg	円
ガス(m ³)	都市	2.1	kg	円
	LP	6.3		
水道(m ³)		0.58	kg	円
合計			kg	円

【ご利用方法】①電気、ガス、水道の使用量を検針票などで確認し、「使用量」欄に記載してください。

②使用量にそれぞれの「係数」をかければ、「二酸化炭素排出量」を算出できます。③前年同月分と比較すれば、二酸化炭素排出量の削減量、節約金額がわかります。

とやまエコ・メイト事業



- ①県内の300世帯(10市×30世帯)を「とやまエコ・メイト」に設定
 - ②各市にエコ・メイトによる「ストップ温暖化クラブ」を結成
 - ③とやまストップ温暖化リーグ「とやまEリーグ2006」開催
環境家計簿や省エネルギー機器等を活用し、7月から10月までの4か月間、電気・ガス・水道使用による家庭からの二酸化炭素排出量の削減を競う。
 - ④期間中の取組みを評価し、優秀クラブや個人に賞品をプレゼントします。
- 循環型・脱温暖化社会の実現に向けて、県では今後も、誰もがリサイクルや二酸化炭素の削減などに積極的に取り組む社会をめざして施策を進めていきます。県民の皆さんも身近にできる取組みから始めてみませんか。

このページの
お問い合わせは
県庁環境政策課
076-444-3141

URL http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1705/index.html



Clip board

県政の今後の予定と最近の動きを紹介します。
※青い文字は写真を参照

県政の動き

今後の予定

- 6月11日 …エコライフスタイル推進大会(タワーIIIスカイホール)
…散居景観保全講演会(となみ散居村ミュージアム)
- 12日 …県議会定例会(～26日)
- 24日 …サンフォルテフェスティバル2006(県民共生センター「サンフォルテ」)(～25日)
- 7月15日 …海フェスタとやま(海王丸パーク他)(～23日)
詳しくは、お出かけサイトをご覧ください。
- 30日 …知事のタウンミーティング(滑川市)



最近の動き

- 4月10日 …知事のタウンミーティング(高岡市)
- 17日 …終末期医療に関する主な公的病院長との意見交換(写真①)
- 18日 …構造改革特別区域計画認定書授与式(写真②)
- 20日 …文化審議会
- 21日 …医療費助成制度のあり方懇談会
- 24日 …とやまの魅力再発見・再生のための有識者懇談会
- 25日 …新県民美術展(仮称)第1回実行委員会
- 26日 …第1回県看護職員の養成のあり方検討会
…未来とやま戦略会議
- 29日 …富山ライトレール・富山港線開業
- 5月1日 …ツキノワグマ緊急対策会議(写真③)
- 8日 …春の叙勲伝達式
- 11日 …「とやま賞」贈呈式・記念講演会(写真④)
- 18日 …終末期医療に関する主な公的病院長、県医師会長との意見交換
- 19日 …とやまの森づくり推進方策・財源検討委員会
- 25日 …とやま森の祭典
- 26日 …県総合計画審議会 総合部会
- 28日 …知事のタウンミーティング(南砺市)



①公的病院長と意見交換し、同日、川崎厚生労働大臣に終末期医療のガイドラインや法整備に早急に取り組むよう要請した。



②小泉首相から「舞台芸術特区TOGA」の認定書を受けた。



③南砺市でのツキノワグマによる人身被害を受け、各市町村の担当部長を集め緊急会議を開いた。



④学術研究やスポーツで優れた業績を挙げた方への表彰と、東北大学未来科学技術共同研究センターの川島教授の講演が行われた。



となみ散居村ミュージアム 6月10日オープン

散居村の景観保持や、地域に伝わる農村文化・伝統文化の継承や発信の場として「となみ散居村ミュージアム」がオープンします。伝統的な「アズマダチ」家屋をリフォームし、新たなライフスタイルを提案する「交流館」や、学習体験コーナーのある「情報館」など、景観保全活動の拠点としての役割が期待されています。

●散居景観保全講演会を開催します。
となみ散居村ミュージアムの開館に併せ、記念講演会「環境新時代と、となみ散居村ミュージアム」を開催します。皆さんも、日本の農村景観を代表する「散居村」の未来と一緒に考えてみませんか。
日時：6月11日(日)10:00～11:30
会場：となみ散居村ミュージアム



地元小学生が散居村を写生

保全活動の一方で、少子高齢化や生活様式の変化などから、徐々にカイニヨや伝統的家屋が無くなるのではないかと危惧されています。砺波平野の散居村は富山県を代表する農村景観のひとつであり、次の世代にもしっかりと残していきたい財産です。このため、県では関係市と協力し、負担が大きい枝打ちなどの費用に対して一定の条件のもと支援しています。また、近くオープンする「となみ散居村ミュージアム」を拠点施設とし、地域住民やボランティアの皆さんとの協働による保全活動を推進していきます。

散居と生きるために 保全活動のこれから

このページの
お問い合わせは 県庁農村環境課
☎ 076-444-3381

URL http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1605/index.html



カイニヨと呼ばれる屋敷林に囲まれ、伝統的家屋が点在する砺波平野の散居村。日本の農村の原風景ともいえる美しい景観は、癒しと安らぎの宝庫です。しかし、身近にいたり当たり前すぎて、その恩恵に気づかないことも。もう一度、その豊かな恵みを見直してみませんか。

気づかないうちに癒されている。

～豊かな水とカイニヨのオアシス、散居村～

どうして「散居村」ができたの？ 散居の成り立ち

砺波平野は、庄川とその支流が網の目のように流れる扇状地で、水が得やすい一方、砂や小石などが堆積して水が地下に浸透しやすいうという特性があります。

最初に砺波平野を開拓した人々は、田や水の管理をしやすくするため、開墾した土地にそれぞれ住居を構えていきました。こうした積み重ねから現在の散居村の原型が生まれたといわれています。

癒しと安らぎの空間 カイニヨ(屋敷林)の効用

では、カイニヨはどのように生まれたのでしょうか。これは、点在する住居を風雨などから守るため、まわりの原生樹木を残したのが最初といわれています。やがて、従来の目的のほかに樹木は建築資材に、果実は食料に、スズ(落ち葉)は焚き付け用にと多くの恵みをもたらす存在になりました。
また、カイニヨのある家は無家に比べて夏の室内温度が最大で5度程度低いことが確認されるなど、現代の生活でも多くの癒しと安らぎを与えています。

散居の危機と新しいカイニヨ 散居景観の保全

平成16年10月、富山県を通過した台風23号は、約1万7500本ものカイニヨを倒木させるなど、砺波平野の散居村に史上空前の被害をもたらしました。

この被害から、地域に「カイニヨの大切さを考える」機運が持ち上がり、子供からお年より、ボランティア、行政までが「丸」となつて散居景観保全を行うきっかけとなりました。そして、多くの地域、家庭で新しい屋敷林の形が話し合われた結果、砺波平野全域で約1万1400本の「みんなで考え、みんなで植えた」新しいカイニヨが生まれています。



地域による新しいカイニヨの植樹(上)
台風で倒木したカイニヨ(下)

●主なカイニヨの植栽…冬の季節風が吹き込む方向には防風のためスギなどの常緑樹が、家の正面(東)には実のなる木や美しい花の咲く木が、台所まわりや家の北側には湿気をとるためタケが植えられた。

元 気 と や ま 目 安 箱



「元気とやま目安箱」から、新しい富山が始まっています。

県民の皆さんからの意見の積み重ねが、次の富山県の施策を生むベースになっています。積極的な政策提言には知事が回答するほか、県政への反映状況なども定期的に公表します。次は、あなたの声をお聞かせください。

Q 私の知人に、金銭的な理由から3人目の出産を諦めた人がいます。ぜひ、出産費用の補助や1歳までの紙オムツの支給など、子どもを生もうと思えるような環境整備をお願いします。

A 出産や子育ての経済的負担感は、各種アンケート調査でも「理想の子ども数を持たない理由」にあげられています。そこで県では、経済的負担の軽減対策として、①不妊治療費助成、②妊産婦や乳幼児医療費の助成、③高校生・大学生等への奨学金の貸与などを実施しています。また『とやま子育て家庭 応援優待事業』を企業の協力を得ながら実施する予定です。さらに、子どもが3人以上の世帯には、①保育所・幼稚園の保育料の軽減、②低利の住宅融資、③「がんばる子育て家庭支援融資」なども行っています。

今後も、国や市町村と十分協議、連携しながら子育て支援施策を充実し、「子どもを生もう」と思える環境づくりに努めていきます。



Q 健康な子を生き育てるには、「食育」と「規則正しい生活の指導」が必要ではないでしょうか。大人の時間に合わせた生活では、小児生活習慣病になってしまうと思います。

A 生活環境の変化による、子どもたちの食生活の乱れや運動・睡眠不足など生活習慣の乱れへの対策が緊急の課題となっています。県では、平成13年度から市町村や保育所・幼稚園などと連携して「幼児期からの生活習慣病予防モデル事業」を実施してきました。また、昨年6月に食育基本法が制定されたことを受けて、行政はもちろん関係機関や団体などにおいても取組みが一層広がるものと期待しています。今後とも教育委員会、市町村、関係団体等と連携を図り、望ましい食生活や生活習慣の啓発に努めるとともに、健康な子どもを生き育てるための環境づくりを行っていきます。



この件のお問い合わせは



生活習慣に関して

県庁健康課
☎ 076-444-3226

食育の推進に関して

県庁農林水産企画課
☎ 076-444-3368

学校での食育に関して

教育委員会福利保健課
☎ 076-444-3444



この件のお問い合わせは

県庁児童青年家庭課
☎ 076-444-3208

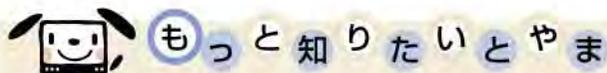


「元気とやま目安箱(知事への意見・提言)」係まで

◎はがき・手紙…〒930-8501(住所記入不要) 県庁広報課 ◎FAX…076-444-3478

◎インターネット… URL <http://www.pref.toyama.jp/tiji-form.html>

◎これまで寄せられた意見… URL http://www.pref.toyama.jp/cms_cat/401010/kj00002016.html



6月の県政番組・お知らせ

こんにちは富山県です 北日本放送テレビ [毎週土曜] 9:30~10:00

10日…おおきく育て とやまっ子

17日…地球に優しい生活 ~エコライフスタイルのすすめ

24日…とやま型「地域ブランド」

週刊!とやま元気家族 富山テレビ [毎週日曜] 9:00~9:25

4日…川とともに生きる~活かそう!洪水ハザードマップ

11日…(番組はお休みです。)

18日…ゴミを出さない暮らし方

25日…田舎めぐりグリーンツーリズム

富山メモリアルナイト チューリップテレビ [毎週火曜] 21:55~21:58

県が取り組んでいる事業やイベントの内容などを、わかりやすくタイムリーにお知らせします。

元気とやま情報スクエア FMとやま

[毎週月~金曜] (最終金曜除く) 10:50~10:55、再 17:20~17:25

[毎月最終金曜] 10:50~11:00、再 17:20~17:30

※最終金曜は「知事の県政ざっくばらん」として、知事が最新の話題について語ります。

県からのお知らせ コミュニティFM各局

◎富山シティエフエム ◎ラジオたかおか ◎ラジオ・ミュー ◎エフエムとなみ

[毎週月曜朝] [毎週金曜夕方] 各2分半

県からのお知らせ【新聞広報】

6月10日(土)、24日(土)の朝刊各紙に掲載予定

富山県ホームページ URL <http://www.pref.toyama.jp/>

とやま旬レシピ



五箇山豆腐と
夏野菜の
そぼろあんかけ

縄でしばって持てるほど硬く、大豆のうまみを凝縮した五箇山豆腐。夏野菜と一緒に、しっかり、さっぱり、夏に嬉しい一品です。

五箇山豆腐

主な産地…南砺市

■材料・分量(4人分)

五箇山豆腐…1丁

※手に入りにくい時は焼豆腐で。その場合は2丁

赤ピーマン…1/2個 スナックえんどう…15さや ねぎ…1/2本

そぼろあん

生椎茸…2個 玉ねぎ…1/2個 とりひき肉…60g

だし汁…2カップ ④(しょう油…大さじ2、みりん…大さじ2、塩少々)

片栗粉…大さじ2

サラダ油適宜



作り方 (1人分/約262kcal)

- ① 五箇山豆腐は8等分にスライスし、塩少々をあわせた片栗粉をまぶして油をひいたフライパンで焼く。※焼き豆腐の場合は4等分のサイコロ型に。
- ② スナックえんどうは茹でて斜め切り、細切りの赤ピーマンと白髪ねぎもさっと炒める。
- ③ みじん切りの椎茸、玉ねぎを炒め、だし汁で煮て、炒めたとりひき肉を加え、④で味を調え、水溶性片栗粉でとろみをつける。
- ④ 器に①を並べ、③のあんをかけ、②の野菜を彩りよく盛り付ける。

牛乳で簡単ゴマ豆腐(写真奥)

吉野くず60g、牛乳600ml、しょう油・みりん各大さじ1、白すりゴマ大さじ3を鍋に入れ、中火にかけ木べらで混ぜ続ける。固まり始めたら弱火でつやが出るまで混ぜ、ぬらした容器に入れて粗熱をとり、冷蔵庫で冷して出来上がり。ゴマのかわりに抹茶を入れても美味しい。

県 政 ク イ ズ (○の中に文字を入れてください) ヒントはp.2 特集ページにあります。

家庭での温暖化対策のキーワードは、

「**〇〇ノミー**」「**〇〇ロジー**」「**エンジョイメント**」の3eです。

※〇〇の中には、同じ言葉が入ります。

●応募方法…はがきにクイズの答え、郵便番号、住所、氏名、年齢と本誌の感想を記載し、下記まで。

●宛先…〒930-8501 (住所記入不要) 県庁広報課「県広報とやま6月号クイズ係」

●締切…6月16日(金) (必着) ※当選の発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます。なお、発送予定日は6月19日(月)です。

正解者の中から
ペアで10組の方に、
「海王丸無料見学券」
をプレゼントします。





海王丸パーク 大海原の風を感じよう

商船学校の練習船として11,190名もの海の若人を育てた海王丸。年に10回程度行われる総帆展帆は一見の価値があります。※6～7月は6/4(日)、7/17(祝)

催し…海フェスタとやま

手づくりボートレース、マリンバザール、体験乗船、シンポジウムなど。1月に復帰した練習帆船「海王丸」が寄港し、新・旧「海王丸」の同時総帆展帆が見どころです。他にも、帆船「あこがれ」、練習汽船「銀河丸」などが寄港します。

期間…7/15(土)～23(日) 海フェスタ問い合わせ TEL 076-444-3962 海フェスタURL <http://www.umifes.jp>

開館…9:30～16:30(7/17～8/31は17:30)

休館…月曜(祝日を除く)、祝日の翌日、年末年始(12/29～1/3)

住所…射水市海王町8

交通…JR高岡駅から万葉線で約40分、「海王丸駅」下車、徒歩約5分

北陸自動車道「小杉IC」から車で約20分

船内見学科金…小中学生200円、

大人(高校生以上)400円

お問い合わせ…0766-82-5181

URL <http://www.kaiyomaru.jp>



利賀芸術公園 合掌の村に世界が集まる

世界演劇のメッカとして注目を集め続ける利賀。磯崎新氏の設計による野外劇場や利賀山房、利賀スタジオなど、合掌造りの空間を生かした劇場がせせらぎと緑の間に点在します。今年から「舞台芸術特区TOGA」として人材育成活動の主舞台に。8月には日露文化フォーラムの会場にも。

催し…利賀サマー・アーツ・プログラム

- 利賀フェスティバル [8/11～19] 日本、トルコ、上海、ロシアの舞台芸術の競演
- 利賀演出家コンクール [8/21～9/2] 参加バスでコンクール全演目の審査を鑑賞可能
- 日露文化フォーラム2006 in 富山 [県内各地8/4～9/24] 利賀では演劇と人材育成を実施

期間…7月下旬～9月上旬

住所…南砺市利賀村上百瀬48

交通…JR八尾駅から車で約40分

北陸自動車道「砺波IC」から車で約45分

お問い合わせ…0763-68-2028

URL <http://www1.tst.ne.jp/togapk/>

